



平成26年2月19日  
海上保安庁

## 平成25年における密輸及び密航取締り状況について

### 密輸取締り状況

1. 取締り状況（別添「最近における薬物・銃器事犯の摘発状況」等参照）
  - (1) 平成25年の薬物・銃器事犯の摘発件数（関係機関と合同で摘発したものを含む。以下同じ。）は7件であった。
  - (2) 平成25年に当庁が関与した薬物の摘発件数は、7件と前年比3件減少した。
  - (3) 平成25年に当庁が関与した銃器の摘発件数は、0件であった。

### 2. 傾向

海上からの密輸事犯については、昨年に引き続き、船員を利用したものや、暴力団が関与した覚醒剤密輸事件を摘発しており、組織的な犯行が認められる。

また、神奈川県横須賀市等の海岸において大量のコカインが漂着した事案も発生している。

### 密航取締り状況

1. 取締り状況（別添「船舶利用の不法出入国事犯の摘発状況」参照）
  - (1) 平成25年に当庁が摘発した船舶利用の不法出入国事犯は、6件と前年比1件減少した。
  - (2) 不法入国者は13名、不法入国手引者は2名、不法出国者5名、不法出国手引者は2名であった。

### 2. 傾向

近年の船舶による不法出入国事犯の手口については、過去多発したコンテナ内への潜伏や隠し部屋等に大量の不法出入国者を隠匿するものから、船員が密航の成功報酬を目的に密航斡旋ブローカーから依頼を受け、貨物船や高速小型船に少人数を乗船させて密航させるものや、偽変造船員手帳等を利用して他人になりすますものへと手法が変化しており、密航の手口が巧妙化している。

また、北太平洋沖合いで操業する外国漁船が、本邦水域に緊急入域した際、過酷な船内環境などを理由として、船員が海中に飛び込み、本邦に不法上陸しようとする事案も発生している。

### 今後の対策

密輸や密航で得た収入は国際犯罪組織の維持・拡大や将来の犯罪活動への投資等に利用されることから、密輸実行者や密航者本人だけでなく、背後の組織関係者についても摘発するため、国内外の取締機関等との一層の連携協力を行い、密輸密航の水際阻止を図る。

参 考

## 最近における薬物・銃器事犯の摘発状況

### 1. 薬物事犯の摘発状況

区分		年別	21年	22年	23年	24年	25年
摘発件数(注)			13	10	7	10	7
押 収 量	覚醒剤		136.96kg	4.98kg	10.80kg	2.99kg	10.98kg
	大 麻		7.7g	9.8g 及び11m	0.2g	4.6g	5.7g
	麻 薬		0	10.87kg	0	3.50kg	116.37kg
	あへん		0	0	0	0	0
	指定薬物		0	0	0	29.02kg	0

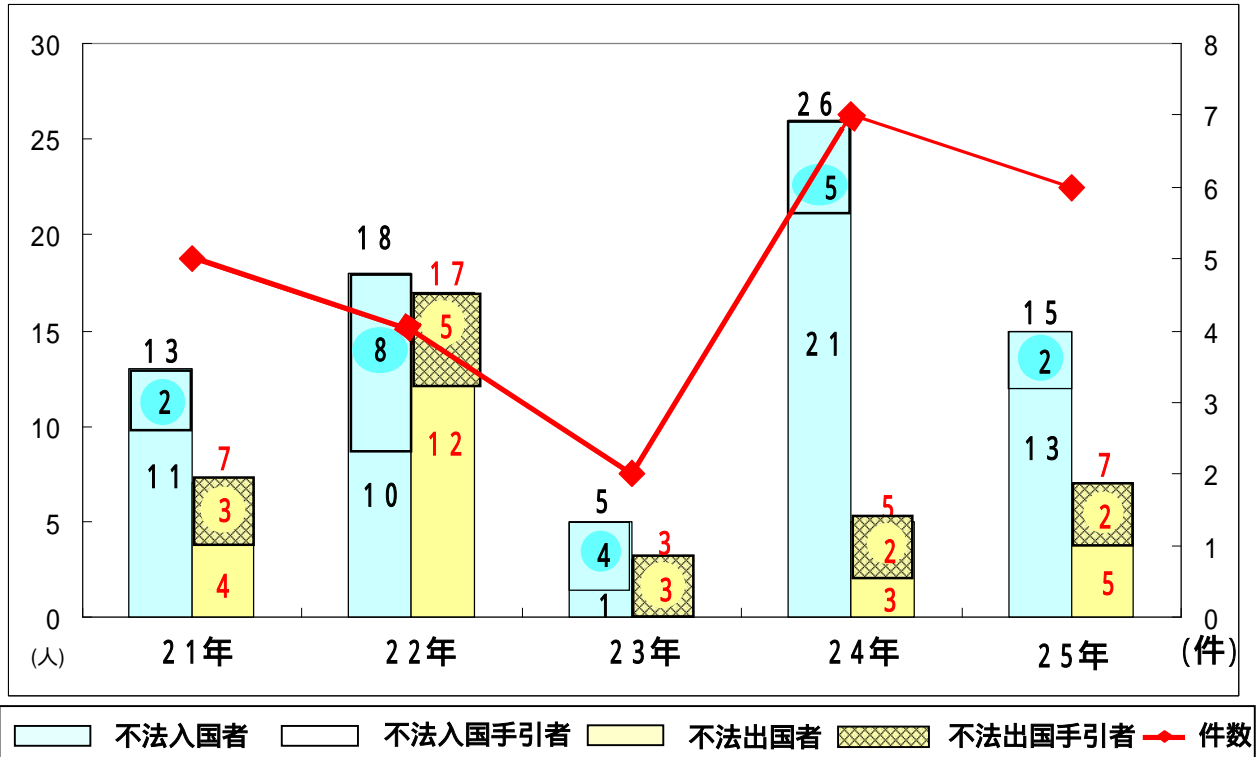
(注) 摘発件数は、当庁が単独又は他機関と合同で薬物を摘発した事件の数である。

### 2. 銃器事犯の摘発状況

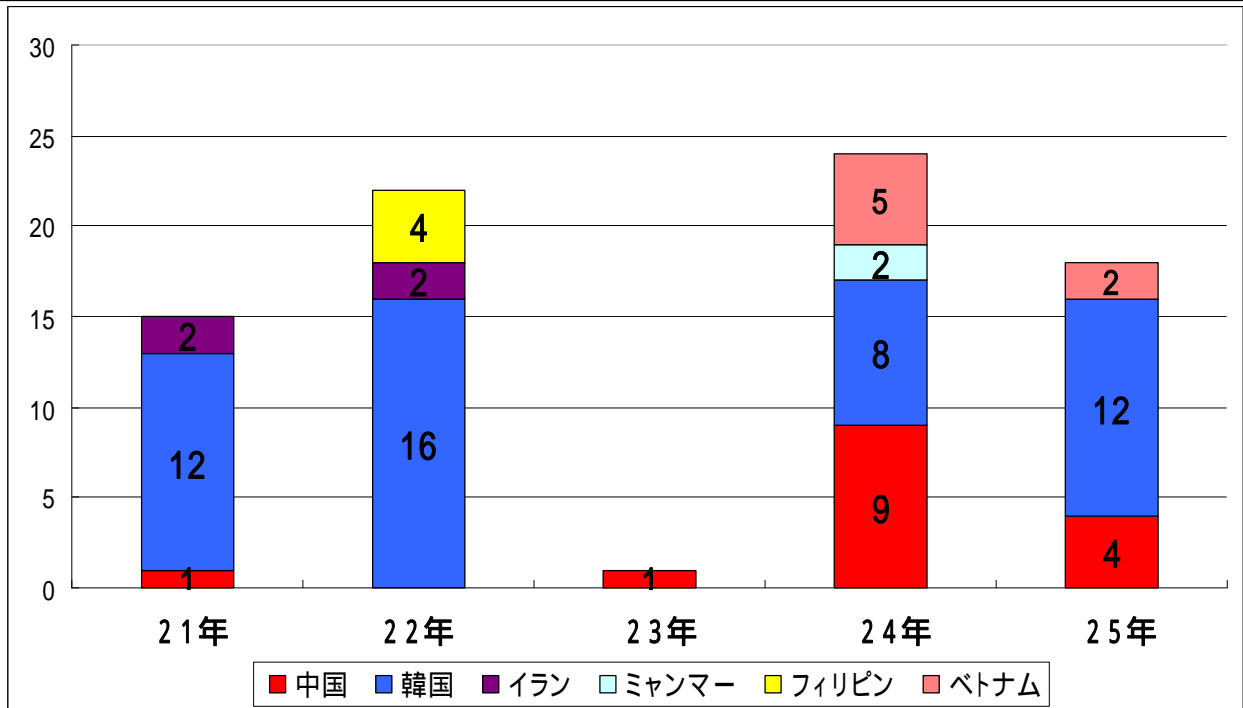
区分		年別	21年	22年	23年	24年	25年
摘発件数(注)			3	2	2	0	0
押 収 量	銃砲(丁)		4	0	2	0	0
	拳銃(丁)		0	0	0	0	0
	準空気銃等(丁) 模造拳銃を含む		0	1	0	0	0
	実包(発)		32	0	0	0	0

(注) 摘発件数は、当庁が単独又は他機関と合同で薬物を摘発した事件の数である。

## 船舶利用の不法出入国事犯の摘発状況



## 船舶利用の不法出入国者国籍別摘発状況



(注)・表の数値は海保単独又は警察と合同で摘発したものを示す  
 ・不法入国者数には不法上陸者を含む  
 ・不法出国者数には不法出国企図者を含む

## 平成25年の主な摘発事例

### 1. 密輸

#### 【事件名】カンボジア籍貨物船「XIN RUI 6」に係る

#### 覚醒剤密輸入事件（愛知県名古屋市）

平成25年7月18日、名古屋海上保安部は、関係機関と連携して、名古屋港に入港したカンボジア籍貨物船X号を監視中、フェンスを乗り越えて岸壁に侵入してきた者に、同船の船員がX号船首甲板から覚醒剤約10キログラムを渡したことを確認し、船員1名と荷受役2名を逮捕するとともに、平成25年11月8日には現場に居合わせた日本人1名も逮捕した。



XIN RUI 6



押収された覚醒剤

#### 【事件名】大量コカイン漂着事件（神奈川県横須賀市等）

平成25年11月19日及び21日、神奈川県横須賀市等の海岸に漂着物があるとの通報を受け、地元警察と調査したところ、内部からコカイン約116kgが発見された。



漂着物



発見されたコカイン

(写真提供：神奈川県警察本部)

## 2. 密航

### (1) 貨物船船員の手引きによる、中国人集団密航事件を摘発！

#### 【事件名】 パナマ籍貨物船 MAO FENG 8 集団密航事件

(愛知県名古屋市)

平成25年1月21日、名古屋海上保安部は、名古屋港沖に錨泊中のM号から船舶代理店を通じて「乗組員以外の者が船内にいるようだ。」との通報を受け、巡視艇による立入検査及び捜索差押許可状による船内捜索等所要の捜査を実施し、1月26日までに、M号船内に潜伏していた中国人密航者4名を順次発見したことから、出入国管理及び難民認定法違反（不法入国）で緊急逮捕するとともに、M号の中国人船員1名が本件密航を手引していたことを突き止め、同法違反（集団密航助長）で緊急逮捕した。

本件犯行は、密航斡旋ブローカーから依頼を受けたM号の中国人船員が、成功報酬目的で、日本での就労を目的とした中国人密航者4名を同船に乗船させて行われたものであった。



密航者が乗船していたパナマ籍貨物船



発見された密航者

## (2) 国内外関係機関との連携により韓国人不法出入国企図者等を摘発！！

### 【事件名】 山口県下関市西海岸における韓国人不法出入国企図

#### 事件（山口県下関市）

平成25年5月11日、第七管区海上保安本部は、韓国当局から入手した密航情報を端緒に、警察及び入国管理局と合同取締りを行い、山口県下関市内でレンタカーに乗った密出国待機中と思われる韓国人5名と同運転手1名を発見し、これら6名を出入国管理及び難民認定法違反などで摘発した。

また同日、本件に関連し、韓国から日本へ小型船で密航しようとしていた韓国人4名が韓国側当局によって摘発された。

同本部は、山口県警察本部等と合同捜査本部を設置して本件の解明を進めるとともに、国内におけるブローカーの関与についても鋭意捜査し、6月26日、関東に居住する韓国人2名を出入国管理及び難民認定法違反などの容疑で逮捕した。

密航しようとして、日韓当局に摘発された韓国人は、いずれも正規に日本への出入国をすることができない者であった。



不法出国企図者が乗車していたレンタカー及び車内の状況